

大地のめぐみを未来へつなぐ

JAIわて平泉 広報誌

KOSHERU

こしえる

2022. 6 水無月



No.100



特集 1 第8回通常総代会

特集 2 おかげさまで「KOSHERU こしえる」発行100号!!

特集 3 (株)JAいわて平泉葬祭センターとしてスタート!

花鳥風月

「川崎あじさい公園」 3

特集1

第8回通常総代会 4

特集2

おかげさまで

「KOSHERU こしえる」発行100号!! 8

特集3

(株)JAいわて平泉葬祭センターとしてスタート! 10

エリアニュース

「資材高騰支援などを要請」 他 12

こしえるびと

鈴木 千尋さん(平泉町平泉) 16

営農セレクト

「一関地方6次産業化 個別相談会」 他 18

発信!情報ぶらざ

・あぐりジャーナル 他 20

インフォメーションほっとline

「令和4年度JA職員募集(中途採用)をします」 他 ... 22

旬彩の恵み

・あなたもチャレンジ!家庭菜園

「カボチャ」 24

・こしえる母さんの大地の恵み de クッキング

「山菜と野菜のピクルス」 25

すまいるギャラリー

・キラリ

及川 瑠那さん(花泉町老松) 26

・夫婦二人三脚

千葉 行雄さん・ユツさん夫婦(千厩町磐清水) 26

もぐもぐ~JA事業紹介編~

「~営農事業・畜産部より~ 公共牧場でのんびりと」 ... 28



実践中!



FMあすも JA番組
「そ〜じゃ*い〜じゃ」
毎週金曜日
お昼 12 時 40 分〜
絶賛放送中!



「川崎あじさい公園」

川崎町門崎のJR陸中門崎駅前付近にある「川崎あじさい公園」は、砂鉄川の河川改修と共に川崎地域の活性化のため平成27年に設置された公園です。公園には、川崎町民がアジサイを植栽しています。アナベルやミナズキ、カシワバアジサイなど5種類のアジサイ3000本が植えられました。

今年は、3年ぶりに地域の皆さんが「川崎あじさい公園まつり」を7月3日に開催する予定です。



◎だいすきなひと

あさひ
妹の愛咲日ちゃん（4）。折り紙やお絵かきをして仲良く遊んでいます。



◎なかよし Kid's

さかにし

㊦ 坂西 ひなつ ちゃん（6）

赤荻小学校1年
5時間授業で寝ないように頑張っているひなつちゃん。大きくなったら警察官になることが夢です。



あべ ななみ

㊦ 阿部 七美 ちゃん（6）

赤荻小学校1年
図工が好きな七美ちゃん。大きくなったらパティシエになることが夢です。

第8回通常総代会



J Aは第8回通常総代会を5月27日、一関文化センター大ホールで開催しました。令和4年度は、第3次中期経営計画実践の最終年度として、あらためて協同組合の価値と存在意義を見つめ直し、J Aがこれまで果たしてきた地域農業、地域社会での機能と役割を再認識しながら、第3次中期経営計画で掲げた最重要施策「農家組合員の所得増大と農業生産の拡大」、「地域の活性化と結びつきの強化」、「組合員に評価される組合経営」を図ることを狙いとし、さらなる経営基盤強化に向けた取り組みの展開により計画の実現に努めます。

佐藤鉦一組合長は総代会にあたり「令和3年度もコロナ禍の中、事業を展開してきたが、新型コロナの影響は計り知れず、米価の大幅な下落に加え、燃料や肥料、飼料などの農業資材の価格高騰もあって生産現場では大変厳しい状況が続いている」と振り返りました。

令和4年度は、第3次中期経営計画の締めくくりの年度となります。令和3年12月に行われた第46回J A岩手県大会で掲げた「組合員とともに活力ある、いわて農業・地域共生」の未来を創る「テーマの下、新時代に対応しながら、地域農業を次世代に引き継いでいくために食料の安定供給、地域農業・農村の保全維持、J A経営基盤の確立に取り組んでまいります」。



あいさつする佐藤組合長

報告事項「J Aバンク基本方針」の変更

決議された議案

出席総代数629人（本人出席86人、委任状出席2人、議決権行使書面提出541人）

第1号議案 定款の一部変更

第2号議案 令和3年度事業報告及び剰余金処分案の承認
（報告）令和3年度貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書

第3号議案 農業振興・地域活性化を支えるための経営基盤強化（拠点の再編・体制整備）

第4号議案 令和4年度事業計画の設定

第5号議案 令和4年度経費の賦課及び徴収方法の決定

第6号議案 令和4年度理事に支払う報酬の額の決定

第7号議案 令和4年度監事に支払う報酬の額の決定

附帯決議

この通常総代会において決議した事項で、行政庁の指示等により修正変更を必要とするときは、決議の趣旨に反しない範囲において、その取扱いを理事会に一任することの決議を求めます。

事前説明会の 主な質問と意見要望 (一部抜粋)

Q 基幹支店とコミュニティ店舗とはどのような違いがあるのか。

A コミュニティ店舗は、主に貯金窓口、為替、共済窓口の業務に携わる店舗となります。融資業務については基幹支店での対応になり、信用・共済渉外担当者は基幹支店の配置になります。



議長を務めた佐藤洋一氏⑤と後藤凌作氏

Q 座談会の参加者がコロナのためもあるのか、極端に少なく残念に思った。平日開催ではなく、休日開催にしてはどうか。

A 参加者が少ないことについては、平日開催が要因の一つとは考えております。全地域開催するには平日開催がやむを得ず、少人数であっても資料内容が出席

いただいた皆さまに伝わるように、丁寧な説明に努めてまいります。

Q 令和3年度事業報告の業務費のうち、広告宣伝費が前年対比118%余りとなっているが、令和4年度の事業別活動方針によると、各事業ともインターネット活用を促進していくよう記載されている。SNS等の活用であれば、むしろ宣伝広告費が圧縮されると思うが、JAのFacebookは600人程度しか登録がない。これを具体化させるには、広報誌などを通じてさらなる登録促進の啓蒙を図るべき。前年対比増となった根拠は何か。

A インターネット、SNSを通じた情報発信については広報編集委員会等でさらなる効果的な情報発信を検討しているところです。広報誌裏面にFacebook等の二次元コードを掲載するなど、さらなる閲覧・登録者数の増加を図ります。

広告宣伝費につきましては、人材募集のための広告費が前年度からの増額になっています。

令和3年度事業の成果

資産の状況

(単位：千円)

資産の部合計	167,532,674
負債の部合計	159,258,783
純資産の部合計	8,273,891

収支の状況

(単位：千円)

事業総利益	2,388,080
事業管理費	2,268,589
事業利益	119,490
当期損失金	143,965

単体自己資本比率 13.85%

剰余金処分の概要

(単位：円)

1. 当期末処分剰余金	250,205,036
2. 任意積立金取崩額	1,674,808
(1) 固定資産圧縮積立金	1,674,808
計	251,879,844
4. 次期繰越剰余金	251,879,844



活発な意見が交わされました



決議で挙手をする総代

Q 千厩農機センターの場所が狭いのではないか。移転等考えた方がよいのではないか。

A 農機センターの総合的な拠点整備と併せて検討いたします。

総代会での主な質問と意見要望 (一部抜粋)

Q 組合員へのサービス提供を考えれば、9地区に営農経済および支店の窓口が必要だと思う。営農経済・支店業務の複合店を残すべきだと考える。

A 拠点の再編については、将来的に持続可能なJA経営基盤の確立のため、総合的に判断し、今回議案として提出しているものです。ご理解賜りますようお願いいたします。

Q 野菜の出荷率も上がれば施設の利用率も上がり、新規就農者が増えれば、貯貸率にもつながるはず。農家が高い技術を持ち、他産地に負けないように営農指導をもっと強化してほしい。

A 総合事業の中で、さまざまな課題がありますが、営農指導にもさらに力を入れ、取り組めるよう努力してまいります。

Q JAバンク営業店システムの導入と店舗再編とあるが、導入に当たっての具体的な数値が示されていない。導入に係る費用などはどのくらいか。

A 現在の店舗の課題として、記入書類や手作業による事務手続きが多いため、タブレット端末による伝票レスなど作業の効率化と事務手続きの迅速化を図ります。導入は令和6年4月より順次行われ、約6千万円の導入費用が見込まれています。

第3号議案の農業振興・地域活性化を支えるための経営基盤強化（拠点の再編・体制整備）について

J Aでは、使命である地域農業を守り育てていくため、「農業」「くらし」「組織・経営」を最重要施策とする第3次中期経営計画の着実な実践に向けて取り組みを進めています。

しかしながら、地域・農業・J Aを取り巻く環境は以前にも増して厳しい状況となっており、現

状の体制で事業を継続すると今後J A経営の収支悪化は避けられず、総合事業体として事業・サービスを提供し続けることが困難になると見込まれております。

このような中、持続可能な農業の振興・地域活性化を支えるための経営基盤強化に向け、拠点の

● 営農経済センター等の再編

現行の9営農経済センターと2出張所（経済）を6営農経済センターに再編

● 店舗再編

現行の8支店3出張所を7支店（コミュニティ店舗3）に再編

再編・体制整備等に取り組み、将来にわたりJ Aいわて平泉として、組合員や地域の皆さまへのサービス提供を継続し得る組織を目指して再編を進めてまいります。

コミュニティ店舗とは主に貯金窓口、為替、共済窓口に携わる店舗です

現 在		再 編 後
一関営農経済センター		一関営農経済センター
厳美出張所（経済）		
平泉営農経済センター		平泉営農経済センター
花泉営農経済センター		花泉営農経済センター
永井出張所（経済）		
千厩営農経済センター		千厩営農経済センター
室根営農経済センター		
川崎営農経済センター		
藤沢営農経済センター		藤沢営農経済センター
大東営農経済センター		大東営農経済センター
東山営農経済センター		

現 在		再 編 後	機能類型
一関中央支店		一関中央支店	基 幹
厳美出張所			
平泉支店		平泉支店	コミュニティ
花泉支店		花泉支店	基 幹
永井出張所			
千厩支店		千厩支店	基 幹
室根支店			
川崎出張所		藤沢支店	コミュニティ
藤沢支店			
大東支店		大東支店	基 幹
東山支店		東山支店	コミュニティ

※再編実施時期は令和5年4月を目標としており、営農経済センターの再編については各種手続き等により前後する場合がございます。支店再編については、各種行政庁からの指示やJ Aバンクでの諸手続きにより前後する場合がございます。

令和4年度事業計画

令和4年度は、第3次中期経営計画実践の最終年度として、改めて協同組合の価値と存在意義を見つめ直し、JAの持てる組織力、結集力、総合力を発揮する中で地域農業・農村の抱える課題解決を進めながら、地域農業の振興と暮らしやすい地域づくりに向け取り組んでいきます。

1、農業

農家組合員の所得増大と農業生産の拡大

消費者の信頼に応え、安全・安心な農畜産物を供給する持続し続けるいわて平泉農業の確立に向け、「黄金の郷づくり」を通じて担い手の育成と組合員の農業所得確保・増大に取り組めます。

2、くらし

地域の活性化と結びつきの強化

食と農を基軸に、総合事業を通じて地域の生活インフラの一翼を担い、地域に根ざした協同組合の確立とくらしの活動の展開で地域との結びつきの強化に取り組めます。

3、経営

組合員に評価される組合経営

自ら取り組むJA改革の推進と組合員・地域住民との結びつきを深め、財務基盤の強化と健全な経営基盤の確立で、信頼される協同組合としての存立に取り組めます。

組合員等被表彰者（敬称略）

● 特別功労者

・ 退任役員

佐藤 和美	花泉町永井
橋本 和幸	室根町津谷川
稲辺 政美	花泉町金沢
千葉 幹雄	藤沢町西口
小野寺孝雄	大東町猿沢
佐々木 正	平泉町長島
蜂谷 幸夫	一関市滝沢
及川 寛	大東町猿沢
千田 榮	平泉町長島

・ 退任農家組合長

那須 和男	大東町摺沢
金野 忠三	室根町矢越
金野 義	一関市宮下町
畑山 芳三	千厩町千厩
熊谷 広満	室根町津谷川
千葉 一夫	一関市巖美町

● 優良農家組合長（退任農家組合長）

佐々木森夫	花泉町涌津
佐藤 清喜	一関市真柴
千葉 勝仁	藤沢町西口

● 優良協力組織

農事組合法人 ふる砂徳ファーム 藤沢町砂子田



おかげさまで

「KOSHERU こしえる」発行100号!!

JAは、平成26年3月に合併して8年が経過し、組合員、利用者の皆さまのご協力により広報誌を毎月発行し、今月号で100号の発行を迎えることができました。

今回は、創刊からこれまで歩んできた出来事を抜粋して表紙と共に振り返ります。



JAのこれまでの歩み

- 平成26年3月 JAいわて平泉合併創刊号発行
- 平成26年3月 各部会設立総会開催
- 平成26年4月 マスコットキャラクター「このみん」誕生
- 平成26年4月 JAいわて平泉デイサービスセンターもっちりオープン
- 平成26年5月 黄金の郷づくり推進対策事業実施
- 平成26年7月 第1回一関地方畜産共進会開催
- 平成27年1月 女性部大会・家の光大会開催
- 平成27年5月 第1回通常総代会開催
- 平成27年12月 いちのせきのトマトピューレ販売開始
- 平成28年5月 担い手サポート事業スタート
- 平成29年2月 「金色の風」栽培研究会設立
- 平成30年5月 JAMIT いちのせきグランドオープン
- 平成30年5月 川崎に営農振興センターリニール新発式
- 平成30年11月 (株)Aコープ東日本のJAファーマーズいわて平泉がオープン
- 平成31年1月 収入保険制度開始
- 平成31年3月 夏川カントリーエレベーター完成

- 令和元年6月 合併5周年記念アンパンマン交通安全キャラバン開催再編支店オープン
- 令和元年6月 岩手県知事と「金色の風」稲刈り
- 令和元年10月 JA相談センターオープン
- 令和2年3月 新型コロナウイルス災害対策本部設置
- 令和2年5月 岩手県知事と「金色の風」田植え
- 令和2年7月 大雨農作物被害対策本部設置
- 令和2年10月 いわて平泉米良食味コンクール初開催
- 令和2年12月 大雪被害対策本部設置
- 令和3年5月 ドローンによる湛水直播実演会
- 令和3年9月 ガスセンター新発式
- 令和3年10月 凍霜害リンゴの消費拡大で生産者応援
- 令和3年12月 一関学院高校・一関工業高校・一関修紅高校農産物贈呈式
- 令和4年3月 JAいわてグループ presents「いわて出身アスリートをいわて純情米で応援しよう!」

KOSHERU No.2に登場

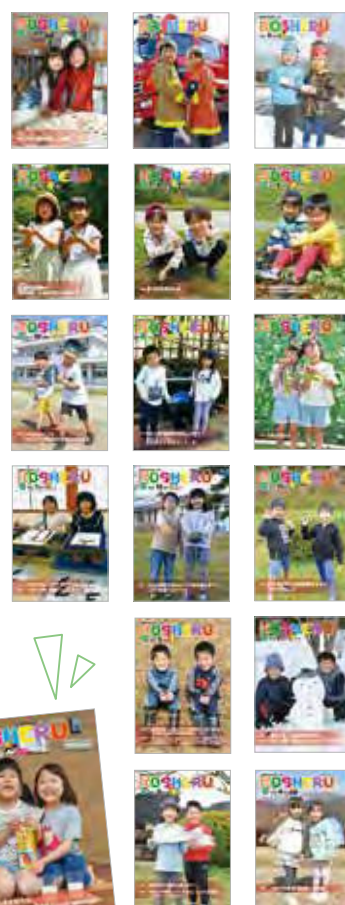
いわぶち かいせい
一関東中学校 3年 岩渕 快星さん(14) ㊤一番星kids

小学1年の頃から体を動かすのが好きな快星さん。卓球部に所属し、中総体に向けて練習を頑張っています。勉強では数学に力を入れていて受験勉強も頑張っています。将来は、会社員として仕事をしたいと思っています。



すがわら こうみ
一関東中学校 3年 菅原 煌未さん(14) ㊤なかよしkids

理数系の勉強が得意で、とくに数学を頑張っている煌未さん。部活動では女子ソフトテニス部で頑張っています。将来は、介護福祉士を目指したいと思っています。



こしえるNo.50に登場

藤沢町藤沢 及川 華代さん(35)

「こしえるびと」の取材を受けたときは、農業研修を終え就農1年目でした。現在はハウスでピーマン11畝、ミニトマト7畝を両親と共に栽培しています。日常的に両親から指導してもらいながら大きな不安もなく、良品質出荷できるよう努めています。就農当時から圃場の土壌改良を進めながら、反収向上を目標に栽培管理を行っています。今後もさらに収量を上げていけるよう知識を身に付けながら努力していきたいと思っています。



100

「こしえる」発行
100号に寄せて



代表理事組合長 佐藤 鉦一

平素、JAの事業運営には、格別なるご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、当JA広報誌「こしえる」は、今月号で節目となる100号の発行を迎えました。

厳しい農業情勢の中、現在、地域農業振興による農業者の所得増加や地域活性化に向けた自己改革に実践中ではありますが、より組合員、利用者の皆さまとの対話の充実や、より必要な情報の発信力強化が求められています。このような中で、広報誌等の果たす役割は、コロナ禍の状況を含めて重要度を増してきております。

今後、さらなる紙面の充実を図り、地域と共に歩むJA広報誌をお届けしてまいりますので引き続きご愛読をよろしくお願い申し上げます。



特集
3

(株)JAいわて平泉葬祭センターとしてスタート!

JAは、葬祭事業の専門性を高め、弾力的な運営管理と人事労務管理の見直し等の課題に対応し、事業体制の構築が必要と考え、JAの葬祭事業を子会社に移行することを第7回通常総代会において決定しました。JAでは葬祭事業子会社化への準備を進め、5月1日から「株式会社JAいわて平泉葬祭センター」としてスタートしました。今回は「株式会社JAいわて平泉葬祭センター」の概要などを紹介します。

JAは、組合員の営農と生活を支えるため、総合的に事業運営を行っています。葬祭事業においては、利用者満足度の高まりや同業他社との競争が激化し、専門的な施行とサービスの質的向上が求められています。また、組合員・利用者ニーズも新型コロナウイルス感染拡大が影響し、小規模葬や家族葬の形態が主流となり即効性のある対応と時代に即したサポート体制が課題となっています。今後も引き続き、組合員・利用者ニーズに応えていくため、また、利用者満足度の向上とさらなる経済事業改革につなげるため、株式会社として設立しました。

(株)JAいわて平泉葬祭センターの事業方針

● JAいわて平泉の経営理念に即した取り組み

- ・ 組合員、地域利用者に貢献できるサービス事業としての確立を目指します。

- ・ 新様式と環境の変化に即応できる体制を目指します。

● 利用者サービスの向上によるシェアの拡大を目指します。

- ・ 利用者ニーズに即した事業運営と職員の意識改革による接客・接遇の向上。

- ・ 資質向上を図るための積極的な葬祭ディレクター資格の取得。

● 営業形態に対応した労務管理の構築

- ・ 営業形態に準じた新たな労務管理を構築。

- ・ 成果主義による経営強化と事業実績に対応した、各種手当を含めた処遇改善の実施。

24時間体制による葬儀の事前相談から施行までの総合的な葬祭サービスの提供で、葬儀から法事まで利用者が安心できる葬儀施行と葬儀形態の新様式に対応した事前相談などを展開し、利用者サービスの向上を図ってまいります。また、「やすらぎの会」会員特典などで安心価格でのサービス提供や終活セミナー、葬儀相談による総合的な支援をしてまいります。



やすらぎホール だいとう
大東町摺沢羽山前 14-1
☎75-2233



やすらぎホール せんまや
千厩町千厩字前田 79-2
☎52-5594



やすらぎホール いちのせき
一関市萩荘字砂子田 10
☎32-1140

株式会社 JAいわて平泉葬祭センター 本社 千厩町千厩字下駒場279-2 ☎52-5943



「やすらぎの会」会員を募集しています。

入会金3,000円(年会費なし)で「やすらぎの会」会員になれます。入会された方には、もれなく粗品をプレゼントいたします。この機会にご入会ください。

粗品プレゼント期限

令和4年7月31日(日)まで

受付はJAいわて平泉葬祭センター本社または、やすらぎホールいちのせきでいたします。

「やすらぎの会」定期積金も取り扱っています。

お申し込みは、JA各支店・出張所までお願いします。



事前相談を承り中!

個別で相談しやすいように葬祭センター本社の相談コーナーをリニューアルいたしました。

いづみち

(株)JAいわて平泉葬祭センター

社長 佐藤 一則



5月1日付けで「株式会社JAいわて平泉葬祭センター」としてスタートいたしました。葬祭センター事業をよりきめ細やかにサービスを提供するため、株式会社設立となったものです。社員一同、故人様ならびに大切な方を喪われたご家族皆さまのお気持ちを真摯に受け止め、何かとお力になれるよう真心を込めて、ご奉仕させていただきますことを使命としてまいりますので、どうかよろしく願いいたします。

常務 佐藤 公一



故人にとって一度きりのお葬儀、そのためにはご遺族の想いを確実に捉えながら、葬儀のさまざまな文化や風習を守りつつ、皆さまが次の一歩を踏み出せるお葬式を執り行えるよう、社員一同、日々邁進してまいります。引き続き、よろしく願いいたします。

葬祭ディレクター 高橋 友幸



ご遺族に寄り添い、安心して故人様をお見送りできるよう、誠意でお手伝いすることをモットーにしております。ご葬儀を通じて貴重なお付き合いができることに感謝し、今後とも地域貢献を念頭に努めてまいります。

葬祭ディレクター 小野寺 修二



大切な人との別れはとても悲しいものです。一度きりの葬儀です。故人やご遺族の想いをお聞かせください。ご遺族の負担を軽減させることで、皆さまが大切な方との別れの時間を心静かに過ごせるよう親身に尽くしたいと思います。

葬祭ディレクター 鈴木 昭博



多種多様な形態となった昨今の葬儀事情に対応しつつ、親切・丁寧を心掛け、皆さまに安心を、故人様にやすらぎを感じていただけるよう、真心込めて最期の旅立ちのお手伝いをいたします。

スタッフ

課長 瀧澤 敏
千葉 龍一
佐藤 義直

課長代理 高橋 友幸
大内 直人
佐々木 徹彦

主任 小野寺 修二
金野 浩治

主任 鈴木 昭博
千葉 卓弥
他パート6人

主任 関 美幸
熊谷 美枝子

高橋 敦子
江崎 利江子

スタッフ一同、心を込めてサービスしてまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。



一関市に要請書を手渡す佐藤鉦一組合長と那須元一常務

4/25

資材高騰 支援などを要請

J Aは、食料の安定生産とウクライナ支援にかかる緊急支援要請を一関市と平泉町に行いました。資材高騰に対する生産者の不安払拭や農業経営への影響を緩和する支援策、食料安全保障の強化、備蓄米などを活用したウクライナへの食料支援などを要請しました。



出荷時の注意点を聞く生産者

4/25

最後まで適期収穫を徹底 J Aいちご生産部会

目ぞろえ会と中間実績検討会を開きました。管内の令和4年産イチゴ3月末時点の販売実績は、出荷数量が前年対比118%、販売金額が同112%。気温が高くなると過熟になりやすく収穫遅れに注意し、最後まで高品質イチゴを出荷することを確認しました。



接ぎ木を実践する生産者

4/22

接ぎ木苗作りのコツ学ぶ J Aきゅうり部会

キュウリ接ぎ木指導会を千葉郁也さん（室根）の育苗ハウスで開きました。参加した生産者は、茎が太い苗を作ることや、しおれないよう気を付けて作業することなどを確認しながら、断根片葉切断接ぎの方法で接ぎ木を実践し、接ぎ木のポイントを学びました。

4/27

労働力61組がマッチング



面談で作業内容や雇用条件等を確認する参加者

園芸農家の労働力確保のため、農作業パートナー・アルバイト募集説明会を2会場で開きました。園芸農家と求職者の面談形式で行われ、求職者は園芸農家のテーブルを回りながら、作業内容や労働条件などを聞いていました。条件の合った61組がマッチングしました。

4/28

栽培管理徹底で反収向上 J Aねぎ部会



定植機での実演を見学する生産者

ネギ栽培管理指導会を菅原英記さん（千厩）の圃場で開き、畑づくりや定植後の病害虫防除などの管理を確認し、簡易定植機ひっぱりくんによる定植実演を行いました。令和4年度は葉タバコ廃作者など新規生産者5人が加わり72人が栽培に取り組みます。

4/28

金色の風 育苗ハウス巡回 金色の風栽培研究会

令和4年度に県ブランド米「金色の風」を栽培する生産者の育苗ハウスを巡回しました。一関農業改良普及センターとJA職員が2班体制でJA管内で栽培する40人のうち29人の生産者を巡回し、苗の生育状況を見ながら田植え時期や温度管理などを指導しました。



苗の生育状況を確認する関係者

5/9

実践通して誘引作業習得 JAピーマン部会



苦戦しながら誘引方法を習得する新規生産者

新規生産者誘引指導会を（農）ふる砂徳ファーム（藤沢）の圃場で開きました。定植実演会で定植したピーマンの誘引の仕方を2人1組で実践し学びました。ピーマンの成長に合わせて誘引したひもを上下に調整できるように、張りやたるみなども確認しました。

4/28

促成キュウリ出荷始まる JAきゅうり部会



出荷時の注意点を聞く生産者

促成キュウリ出荷規格指導会を永井野菜集出荷場で開き、販売状況や出荷規格を指導した他、3圃場を巡回し生育状況を確認しました。管内のキュウリ出荷は、4月中旬から11月末まで続きます。令和4年度は、出荷数量1012ト、2億7千万円を目指します。

5/9

地域の意識高める共励会 涌津第三農家組合（花泉）



苗の根張りを確認する生産者とJA職員

良質米生産と地域の連帯のため育苗共励会を開きました。組合員とJA職員が地域内の水稻育苗ハウスを巡回し、草丈、葉齢、そろい具合などを審査しました。千葉繁年組合長は「ハウスを見て回ることで地域全体の米作りに対する意識が高まる」と話しました。

5/9

農作業通じ地域農業学ぶ



遠藤清春さん（一関）の水田で研修する新人職員

令和4年度新採用職員の農業研修が、営農組合や農家、水稻育苗センターで行われ、田植えなどの農作業や水稻苗の配達準備など育苗センター業務を体験しました。地域農業に理解を深めることで、組合員の立場に立った対応ができる職員の育成を目指します。



青空の下、広い牧場ででのびのび過ごす牛

5/6 公共牧場の放牧スタート

J Aが指定管理を受けている公共牧場の令和4年度開牧式と安全祈願祭を須川牧場と室根高原牧場で開きました。佐藤鉦一組合長は「公共牧場の利用で、生産者の負託に応えられるよう管理をしていきたい」と管内の畜産振興とシーズン中の安全を祈願しました。



野菜づくりについて理解を深めた講習会

5/10

先人の知恵で野菜づくり J A女性部大東中央支部興田支部

野菜づくり講習会を開き、J A千厩営農経済センター渡邊満明センター長が講師を務めました。テーマは「野菜作りは先人の知恵で」。部員らは化学肥料をいかに使わずに野菜を作るかを、堆肥やあくの成分やことわざを用いた分かりやすい説明で理解を深めました。



目ぞろえする生産者

5/10

出荷規格厳守し良質出荷 J A野菜部会豆専門部

スナップエンドウ目ぞろえ会をJ A南部園芸センターで開き、出荷体制や出荷規格を確認しました。J A園芸課の菅原夏音職員は「緑化の低下前に収穫し、さやの扱いは丁寧に傷が付かないようにしてほしい」と収穫や選別の注意事項を呼び掛けました。



栽培管理について情報交換する参加者

5/20

情報交換で技術を研さん J Aトマト部会担い手班

定例会を開き、管内の圃場3カ所を巡回し、生育状況や栽培技術など班員同士で相互研修しました。J A江刺の若手生産者も参加し、参加者は生育状況や病害虫の発生状況を確認したり、温度管理や使用する資材について積極的に情報交換し、交流を図りました。



水稻育苗に理解を深める生徒

5/13

水稻育苗施設の役割学ぶ 県立千厩高校

生産技術科生産科学コース2年生14人は、J A室根水稻育苗センターを見学しました。J A室根営農経済センターの加藤哲也センター長が管内の水稻の作付状況や育苗施設の役割、概要を説明し、生徒たちは施設などを見ながら水稻の育苗について学びました。



4/25 室根小学校

2年生24人は、千葉寿男さん（室根）のハウスで、ピーマンの定植を体験しました。

笑顔あふれる 農業体験

各地で田植えなどの農業体験が行われ、JA青年部や水田所有者が苗の植え方などを指導しました。



5/10 滝沢小学校（一関）

JA一関青年部真滝支部の指導で、5年生19人が4月に種をまいたひとめぼれの苗を手で植えました。



5/9 黄海小学校（藤沢）

5年生15人は、黄海老人クラブや耕作支援隊の指導で、手植えと機械植えの田植を体験しました。



5/11 川崎小学校

5年生23人は、（農）門崎ファームの所有する絶滅危惧種のメダカが生息する田んぼで田植を行いました。



5/11 厳美小学校（一関）

5年生17人は、JA佐藤克徳営農部長所有の水田で手植えと田植え機の乗車体験を行いました。



5/17 赤荻小学校（一関）

5年生51人は、水田所有者阿部邦弘さん（一関）の水田にコシヒカリの苗を丁寧に手植えました。



5/13 金沢小学校（花泉）

水田所有者の佐々木弘さん（花泉）とJA花泉青年部金沢支部の指導で、手植えと機械植を体験しました。



5/12 平泉小学校

JA平泉青年部の指導で、5年生38人が田植え体験をしました。6月には生き物や雑草調査を行う予定です。



5/24 黄海こども園（藤沢）

3、4、5歳児26人は、JA藤沢青年部の指導で、サツマイモの苗植えとトウモロコシの種まきをしました。



5/24 弥栄幼稚園（一関）

3、4、5歳児8人は、JA一関青年部弥栄支部の指導で、園内の畑にサツマイモの苗を植えました。



5/20 龍澤寺こども園（一関）

5歳児35人は、JA一関青年部中里支部員と一緒に、どろんこになりながら、こがねもちを手植えました。

こしえるびと

つむぐストーリー vol.92

高い志のもと、日々“キラリ”と光る活動をしている人たちがいる。
“黄金の郷”いわて平泉を支える、魅力溢れる“こしえるびと”の
メッセージをシリーズで紹介していく。

一緒に働く仲間を増やしたい

平泉町平泉 鈴木千尋さん

農業機械の操作が楽しくて

初夏の爽やかな風が吹きわたる遊水地内で、産業用マルチローターを操作する鈴木千尋さん。重要な防除時期を迎えた小麦畑で、丁寧に農薬を散布する。

農家に生まれたが、農作業には触れずに育った。高校卒業後は一関市内の企業に勤務。本格的な農業経験は、友人に勧められて行くようになった農事組合法人アグリ平泉のアルバイトから。内容は草刈りやネギの出荷調整だったが、農業機械の操作が楽しく、作業に夢中になった。約3年間のアルバイトを経て2019年に同法人に就職。主に防除機械の操作を担当している。

病害虫防除は大事な作業

農業は種をまき収穫し、出荷す

るまでの間に多くの管理作業がある。一つ一つ覚えることは多かったが、最初から最後まで農作物の成長を見られることにやりがいを感じている。管理作業の中でも「病害虫防除は大事な作業」と千尋さん。「病害虫の発生は大きな損害につながる。天候に左右されるが、病害虫が発生しないよう防除しなくてはならない」。農薬散布を行うために必要な産業用無人ヘリコプター、産業用マルチローターの技能認定を取得。水稻の力メムシ防除をはじめ、小麦や大豆などの防除を担当し、遊水地内や中山間地帯の農地で作業する。農薬散布には技術が必要。アグリ平泉の先輩で先に認定取得した佐々木正樹さんの操作を見学し、アドバースをもらいながら技術向上に努めている。

若い農業仲間を増やしたい

アグリ平泉では今年、「ライス・アートinひらいずみ」を3年ぶりに開催した。消費者との交流を図るイベントで、初めて参加した時は設計図を見ながら測量し、印を付ける作業に当たった。今年は参加者と一緒に田植えを行った。

JA平泉青年部にも加入し、平泉小学校の学習田の田植えや草刈り作業に参加するなど、地域との交流にも意欲を見せる。

「これからもこの仕事を続けていきたい」と力強く話す千尋さん。「楽しい職場にしたい。もっと若い農業者が増えるよう、働きやすい環境をつくりたい」。農業がもっと魅力的になり、多くの仲間と活気づく日を夢見て。農業の明るい未来に思いをはせ、今日も仕事に汗を流す。



PROFILE

鈴木 千尋さん (35)

Chihiro Suzuki

平泉町平泉

1986年平泉町生まれ。一関市内の高校を卒業後、工場勤務や造園業を経て2019年農事組合法人アグリ平泉の従業員になる。産業用無人ヘリコプター、産業用マルチローター技能認定を取得。祖母、両親、兄の5人暮らし。



一関地方6次産業化 個別相談会



農産物を加工して販売してみたいけど、何からはじめたら良いかわからない
農産加工品を開発したけれど、どう売ったら良いかわからない
そんなお悩み、相談してみませんか？

【会場】千厩分庁舎

(一関市千厩町千厩字北方 85-2)

令和4年

10/26 (水)

【会場】一関地区合同庁舎

(一関市竹山町 7-5)

令和4年

7/27 (水)、1/25 (水)

※時間はいずれも13時30分からです。

※相談を希望される場合は、開催日の10日前までにお申し込みください。

※その他の日に相談を希望される場合は、お問い合わせください。

お問い合わせ・お申し込み

一関農業改良普及センター ☎52-4961 (担当: 佐藤)

一関農林振興センター ☎26-1413 (担当: 川原)

JA営農振興課 ☎34-4001 (担当: 千葉)



県南子牛市場 令和4年5月12日

※単位: 円 (ただし高値・安値は千円) 税込みです。

支 部	雌				去勢				合計		
	頭数	高値	安値	平均価格	頭数	高値	安値	平均価格	頭数	平均価格	前回比(%)
一 関	15	804	441	611,160	24	890	442	654,363	39	637,746	97.1%
花 泉	23	838	431	632,691	43	1,320	495	719,630	66	689,333	101.3%
平 泉	4	656	614	634,425	7	1,161	523	696,457	11	673,900	102.5%
千 厩	13	904	441	604,069	27	1,007	497	679,759	40	655,160	92.8%
藤 沢	9	898	464	590,456	4	1,046	663	836,000	13	666,008	100.8%
大 東	12	1,095	281	601,700	21	868	494	687,395	33	656,233	89.4%
東 山	5	689	491	584,100	8	1,173	487	798,463	13	716,015	92.7%
室 根	13	778	374	623,615	18	909	532	720,867	31	680,084	98.5%
川 崎	2	755	749	751,850	6	845	386	681,267	8	698,913	92.7%
合計・平均	96	1,095	281	616,413	158	1,320	386	703,213	254	670,407	96.2%

5月市場

最高販売額の 血統構成

雌 父: 幸紀雄

母の父: 安福久

祖母の父: 勝忠平
(大東)

去勢 父: 勝早桜5

母の父: 隆之國

祖母の父: 安福久
(花泉)

生産資材ひろば

6～8月は農薬危害防止運動の実施期間です！

令和4年度の運動テーマは

『農薬は 周りに配慮し 正しく使用』です。

周辺環境への農薬の飛散防止を徹底することを重点的に指導します。

● 目的

農薬取締法、毒物および劇物取締法等の関係法令に基づき、農薬の安全かつ適正な使用や保管管理、農薬の適正販売等について周知徹底し、農薬による事故等を防止することを目的としています。

● 使い方確認

- ・ 使用量や希釈倍数などを守って正しく使用
- ・ 防護装備を正しく着用
- ・ マスク、防護メガネ、防除衣の3点着用
- ・ 周辺環境への配慮を・飛散防止対策を万全に
- ・ 散布作業前日は、飲酒を控え十分な睡眠を
- ・ 農薬の保管は適切に行い、農薬保管庫は必ず施錠

◎詳しくは『農林水産省ホームページ』

農薬の適正使用

検索



https://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_tekisei/



防護装備は
しっかりと



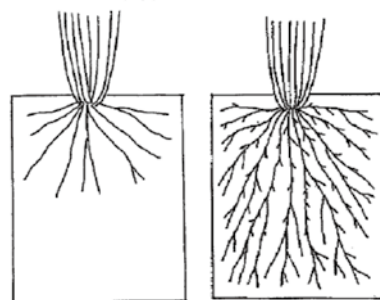
散布の際は、
風向きに
注意を！



中干しを行い、活力のある 稲を作りましょう

- 1株当たりの茎数が25本程度になったら、降雨が比較的少ない6月25日までに開始し、幼穂形成期（7月10日頃）までに終わらせてください。
- 田面に小さな亀裂が生じ、軽く踏んで足跡が付く程度が中干しの目安です。
- 中干し後は間断灌がい管理し、幼穂形成期には水深4～6cmになるようにしましょう。一度に深水にすると酸素欠乏になり、根に障害が出る事があります。
- 中干しと併せて溝切りを実施することで、中干しの効果を高め、秋作業の地耐力を高める効果が期待されます。

水管理と根の分布



中干しなし

中干しあり



JAのLINE公式アカウントにおいて営農情報を発信します。
お友だち追加をお願いします。

和牛枝肉販売成績

令和4年5月

	格付	雌			去勢			上物率 (格付4等級以上)
		枝重(kg)	単価(円)	販売額(円)	枝重(kg)	単価(円)	販売額(円)	
JAいわて平泉販売分	5等級	467	2,336	1,097,868	517	2,394	1,241,748	87.8%
	4等級	413	2,374	980,462	504	2,181	1,097,522	
	3等級	456	1,916	873,573	494	1,986	979,484	

販売頭数41頭

※枝重、単価、販売額は平均値

出荷月間最高販売牛 血統紹介



雌の部

菊勝久 × 美津照重 × 百合茂
A5 496kg 2,500円

去勢の部

美国桜 × 華春福 × 安福久
A5 655kg 2,385円

くらしのヒント!

JA事業Q&A



老後への備えにiDeCo (イデコ) がお得と聞きました。こういったものですか?



iDeCo とは、「個人型確定拠出年金」の愛称です。

自分が拠出した掛金を、自分で運用し、資産を形成する年金制度です。掛金を60歳になるまで拠出し、60歳以降に老齢給付金を受け取ることができます。

掛け金の全額が所得控除になるため、所得税・住民税の負担が減ります。運用益も非課税なので、老後への備えには大変おすすめです。

詳しくは、最寄りのJA各支店・出張所または信用渉外担当者へお問い合わせください。



千厩支店 小野寺 美代

職員を紹介します



こんにちは **共済事務課** です。

ご加入いただいた共済の引き受けやご契約いただいている共済金のお支払いなどを迅速かつスムーズに処理できるよう努めております。今後ともよろしくお願いいたします。



後藤 江里奈

金野 洋子

沼倉 和枝

加藤 佑弥

佐藤 朝美

千葉 好恵

課長
長坂 邦比古

課長代理
山内 静江

発信! 情報 ぶらざ

あぐりジャーナル

“つくる”をテーマにJA役員が思いを綴ります

農業振興・地域農業を支えるため



理事
小山 浩
(室根)

私は、創るというと人づくりだと思っています。二年の計は元旦にある、十年の計は植樹にあり、百年の計は人にあり」というそうです。また、あの経営の神様といわれた松下幸之助氏は「当社は電化製品と共に人もつくっております」と言ったそうです。当組合も問題が山積しております。一番は「農業振興・地域活性化を支えるための経営基盤強化について(拠点のあり方・体制整備)」の営農経済センター・支店の統廃合についてで、皆さまには大変な思いをしているものと痛感しております。この問題は避けて通れないことだと思

ます。役職員はもちろん、組合員皆さまと力を合わせ、この難局を乗り越えることができればと思います。これも人が成し得る業だと考えます。先に行われました総代会・地区座談会で皆さまから頂いた貴重なご意見・ご指導を糧に今後のJA経営に反映していきたいと思っております。田植えも終わり、数カ月先には黄金色の地平線を見ることがと思います。戦争や新型コロナウイルス等で不安な毎日ですが、下ばかり見ずに上を見ながら暮らしたいものです。

Hello



かとう
加藤 あかね

東山支店
ライフアドバイザー

長坂地区を担当しています。ご加入者様のご希望に添えるよう、親身になって対応させていただきます。よろしく願いいたします。

JA一関青年部中里支部は4月21日、龍澤寺こども園（一関）の5歳児35人に水稻の種まきを指導しました。JA青年部員が種をまく順序を説明し、苗箱に均等になるよう「こがねもち」の種を優しくまいて無事に大きく育つようお願いを込めました。吉田妃那ちゃん「初めてまいて楽しかった。大きく育ってほしい」と笑顔で話しました。



青年部
通信

青年部員から教わりながら種まきする園児

大きく育ってね

JA一関青年部中里支部



女性部
通信

西洋野菜を見学する女性部員

西洋野菜に理解深める

JA女性部川崎中央支部



JA女性部川崎中央支部は4月27日、畑の講習会の一環で西洋野菜研修会を一関市南部農業技術開発センターで開きました。千葉広副所長兼農業技術員から西洋野菜の種類や栽培事例などの説明を聞き、理解を深めました。今野典子支部長は「今年から西洋野菜にも挑戦するためしっかり学んで畑の講習会で栽培していきたい」と話しました。

百寿をお祝い

5月に100歳の誕生日を迎えられた利用者様をみなでお祝いました。



ケアコンシェルジュ

ごぼう先生とオンラインで体操

介護業界でおなじみのごぼう先生と全国約50の介護施設が参加し、オンラインで健康体操を行いました。



〒029-0803
一関市千厩町千厩字境田153-12
TEL 0191-52-5668



〒021-0901
一関市真柴字原下4-1
TEL 0191-31-1538

令和4年度JA職員募集(中途採用)をします

健康管理ができ創造性と行動力に富み、地域農業の振興に興味と意欲あふれる方の応募をお待ちしております。

1. 職種及び募集人員

農協業務全般(一般事務・営農指導・農業機械技術) 若干名

2. 応募資格

高校卒業以上の方で、昭和57年4月2日以降に生まれた方。

3. 応募受付期間

随時

4. 応募書類の提出先

〒021-0027 岩手県一関市竹山町 7-1

いわて平泉農業協同組合 総務部 人事教育課

※郵送の場合は書留とし、持ち込みの場合は土、日、祝日の受け付けはいたしません。

5. 選考方法

(1) 書類選考

(2) 一次試験(適性・論文)

① 試験日時 随時

② 試験会場 いわて平泉農業協同組合 本店 会議室 (岩手県一関市竹山町 7-1)

(3) 二次試験(口述)

※募集要項および応募書類は人事教育課にございます。

また、ホームページからも取得できます。



ホームページ
採用情報はここから

お問い合わせ

JA人事教育課 ☎ 0191-23-3006 FAX 0191-21-0242

JAいわて平泉ホームページURL <https://ja-iwatehiraizumi.or.jp/>



(有)JA ラポート お客様大感謝デー のお知らせ

7月にお客様大感謝デーを開催致します。

・セルフサービス店(狐禅寺、花泉、室根、川崎)

毎週水曜日 6日、13日、20日、27日 (4日間)

・フルサービス店(一関バイパス、千厩、藤沢、興田、摺沢、東山)

第1・第3土曜日 2日、16日 (2日間)

7月はいつもよりお得!!

皆さまのご来店 スタッフ一同 お待ちしております。

お問い合わせ JAラポート 各給油所



無料年金相談会を開催します

JAでは、これから年金の請求手続きをされる方などを対象とした年金相談会を開催します。社会保険労務士が無料でご相談をお受けしますので、相談を希望される方はあらかじめご予約下さい。

【相談会日程】 **完全予約制**

開催日	場 所	時 間
7月7日(木)	藤沢支店	午後1時～午後7時
7月8日(金)	東山支店	
7月9日(土)	大東支店	午前9時～午後3時
7月10日(日)	千厩支店	

年金をもらう手続きはどうしたらいいの？



※新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、マスクの着用、アルコール消毒にご協力ください。なお、今後の状況によっては中止する場合もございます。

お問い合わせ・お申し込み JA各支店・出張所

JAバンク岩手 サマーキャンペーン2022

【キャンペーン期間】

令和4年

6月1日(水)～7月29日(金)

みんなで楽しむ夏。
あれこれたのしむ夏。



キャンペーン利用規約

《よりそうグッズ先着プレゼントについて》

●期間中、新たに定期貯金(自動継続)または定期積金を30万円以上ご成約された方(ご継続の場合は30万円以上増額)に「よりそうステンレスカップ2Pセット」、新たに定期貯金(自動継続)または定期積金を20万円以上ご成約された方(ご継続の場合は20万円以上増額)に「よりそう大容量折りたたみ保冷バッグ」、新たに定期貯金(自動継続)または定期積金を10万円以上増額に「よりそうデニム風保冷ランチバッグ」を先着でプレゼントします。●個人の方に限りさせていただきます。●定期貯金は通帳でのご契約のみを対象とします。●定期積金は口座振替による積み立てのみを対象とします。●定期貯金の預け入れ期間は1年以上、定期積金の契約期間は1年以上とします。●定期貯金はATM・JAネットバンク経由でのご契約についても、通帳等で確認できれば対象となります。●景品がなくなり次第終了させていただきます。

《JAネットバンク限定定期貯金金利上乗せについて》

●お預け入れは、個人の方に限りさせていただきます。●対象の定期貯金は、JAネットバンクでの新規お預け入れ10万円以上300万円以下のスーパー定期貯金(単利型・預入期間1年(12か月)・自動継続)。●金利の上乗せは初回満期日までとし、自動継続以降は、継続日における店頭表示金利が適用されます(金融情勢の変化などにより金利が変更になる場合があります。また取扱いを中止させていただくことがあります)。●この定期貯金はJAネットバンクから中途解約できません。やむを得ず中途解約される場合は窓口までお問い合わせください。その場合はJA所定の中途解約利率を適用いたします。●募集総額の制限があり、募集総額に達し次第、販売を終了いたします。●JAネットバンクにて通帳式定期貯金を口座開設(総合口座のみ)し、ご利用できます。お手続から2日後よりご利用できます。

定期貯金・定期積金のご成約者様に先着プレゼント!

①

30万円以上の
新規または増額契約

よりそう
ステンレスカップ2Pセット

②

20万円以上の
新規または増額契約

よりそう 大容量
折りたたみ保冷バッグ

③

10万円以上の
新規または増額契約

よりそう デニム風
保冷ランチバッグ

さらに! JAネットバンク限定 定期貯金 特別な金利上乗せ

店頭金利 + 0.05%

【適用条件】
期間中、JAネットバンクで新規に定期貯金10万円以上300万円以内(期間1年(12か月)・自動継続)をお預入れの方にお得な金利上乗せ!!
※窓口にて、通帳で条件を満たしていることが確認できる場合はよりそうグッズもプレゼント!

お問い合わせ JA各支店・出張所

JAいわて平泉 理事会だより

次の事項について審議され、原案通り決議されました。

第3回 4月28日開催 ▶改正個人情報保護法を踏まえた規程類の一部変更
▶JA自己改革実践サイクルにかかる付属資料 ▶農業振興・地域活性化を支えるための経営基盤強化(拠点の再編・体制整備) ▶令和3年度事業報告の承認 ▶令和4年度事業計画(数値編)の追加 ▶職員給与規程の一部変更 ▶職制規程の一部変更 ▶令和4年度新規職員の採用方針(中途採用) ▶第4次管理・経済システム・令和4年度分開発費用の拠出 ▶固定資産(花泉CE屋根補修工事)の取得 ▶固定資産(厳美RC屋根補修工事)の取得 ▶固定資産(新設倉庫色彩選別機)の取得 ▶令和4年度出荷契約米共同計算に係る重要事項の決定 ▶第8回通常総代会提出議案の修正

第4回 5月31日開催 ▶岩手県常例検査「指摘事項に対する改善状況報告」▶令和3年度期末監事監査報告書に対する回答 ▶令和4年度理事の個別報酬の決定 ▶業務機構の一部改正 ▶行政庁報告用業務報告書 ▶固定資産管理規程の一部変更 ▶職制規程の一部改正 ▶強い農業づくり総合支援交付金事業の実施並びに固定資産(一関CE施設・設備)の取得 ▶葬祭業務規程(5-8-1)並びに運行管理規程(5-8-4)の廃止 ▶令和4年度職員給与規程の一部変更 ▶利益相反取引の承認

職員の動き (カッコは前所属部署)

【4月30日付】 退職

高橋 友幸 (葬祭センター)

((株)JAいわて平泉葬祭センターへ転籍)

【5月1日付】 異動

(株)JAいわて平泉葬祭センター出向

瀧澤 敏 (生活経済部次長兼葬祭センター長)

生活経済部次長兼経済課長

瀧澤 光輝 (経済課長)

【5月31日付】 退職

佐藤 忍 (くらしの活動課 課長代理)

かんたんRecipe

カボチャのチーズケーキ



- ① クリームチーズは常温に戻しておく
- ② カボチャは種を取る。5ミリの厚さに切って皿に並べ、水とオリーブオイルを回しかけ、ラップをして電子レンジ600ワットで5分程度加熱して、皮も柔らかくする（皮は硬いところは取り除き、なるべく使う）
- ③ ①と②、砂糖、卵を入れてミキサーにかける
- ④ オーブンを170℃に予熱し、③をボウルに入れて薄力粉をふるい加え、牛乳も入れてよく混ぜる
- ⑤ 型に流し入れ、170℃で55分ほど焼く

〈材料〉6号サイズの型

カボチャ	200g
クリームチーズ	200g
砂糖	50g
卵	2個
薄力粉	30g
牛乳	200ml
オリーブオイル	大さじ1
水	大さじ3



野菜ソムリエプロ
木村 千恵美さん



豆知識 カボチャはβカロテンやビタミンB、C、E、カリウム、植物繊維等が多く含まれていて、血行不良や疲労回復に効果があります。皮の部分は固いため捨てる方も多いと思いますが、βカロテンが実の2倍以上含まれているので、なるべく捨てずに食べましょう。油と一緒に料理すると吸収率がアップします。

【一口メモ】

- 山菜や野菜の切り方はお好みでよい。
- 山菜は、あく抜きなどの下処理を行ってください。



こしえる母さんの
大地の恵み de
クッキング



藤沢町西口
小野寺 正子さん



山菜と野菜のピクルス

- ① ジャガイモを5ミリの厚さでイチョウ切りにし、電子レンジ500ワットで5分かけ煮崩れない程度に軟らかくする。ダイコンは長めの乱切りにする
- ② ウドを短冊切りし、酢水に10分程度さらす。ワラビはあくまたは重曹であく抜きをする。タケノコは米ぬかまたは米のとぎ汁で煮て水にさらしておく。イタドリは皮をむき斜めに切り、湯で20秒程度煮て一晩水にさらしておく
- ③ ①のジャガイモとダイコン、下処理をした②のウド、ワラビ、タケノコ、イタドリを合わせてビニール袋に入れる
- ④ ③のビニール袋にらっきょう酢と一味唐辛子2つまみ程度入れて袋の中の空気を抜き、口をしっかり閉じる。常温で半日おき、袋から取り出し器に盛る



材料

□ウド	100g
□ワラビ	100g
□タケノコ	100g
□イタドリ	100g
□ジャガイモ	100g
□ダイコン	100g
□らっきょう酢	200ml
□一味唐辛子	少々

地産地消のお店

旬・marché

喫茶去 じゅげむ

住所 平泉町平泉字柳御所 157
電話 0191-48-5227
営業時間 9:30 ~ 14:30 (ラストオーダー 14:00)
定休日 水曜日、木曜日



（お店から一言）

昭和レトロの雰囲気が漂う学校みたいなカフェをテーマに営業しています。ハンバーグのソースは一関市で自家栽培したブルーベリーをたっぷり入れて作り、野菜は県産野菜を使っています。懐かしいレトロな空間で、思い出話をしながらお食事をお楽しみください。



ブルーベリーソースのハンバーグプレート (ごはん・サラダ・スープ付き)
1080 円 (税込)



すまいるギャラリー

vol.99



夫婦
二人三脚

家族が集まれる場所であり続けたい

千厩町磐清水

ゆき お

千葉 行雄 さん (73)

ユツ さん (74)



ヨーロッパ旅行にて(平成12年)

ユツさんは、家事の合間に、趣味の籐(ラタン)手芸やパッチワークを作ったり地域の人達に教えたりしています。
「これからは旅行や湯治に出掛けたい」「家族みんなが集まれる場所であり続けたい」と笑顔で話すお二人です。

千葉さんご夫婦は、昭和48年にご結婚され4人の子宝に恵まれました。現在は長女家族と6人で暮らしています。
行雄さんは、県の農業試験場や研究センターで土壌肥料などの研究を27年間、農業改良普及センターで9年間務めました。退職後は、JAで生産法人の支援や家庭菜園の講師など地域の農業に関わり、家庭菜園でも多くの野菜を育てています。



花泉町老松

おいかわ る な

及川 瑠那 さん (19)

キラリ

地域に貢献し、成長できる職場だと思い、高校卒業後、中央歯科クリニックで歯科助手として働いています。早くできることが多くなるよう、休憩時間に口の中の写真を撮る練習をしたりして、勉強しています。丁寧な対応に感謝されたり、先輩に教わったことを治療に生かした時にやりがいを感じています。
休日は、見逃し配信でドラマを見て過ごします。車の免許を取得したので、海にドライブに行きたいと思っています。

歯を通じて地域の健康に貢献したい

編集後記

▽おかげさまで、今月号で「こしえる」は100号を迎えました。これまでを振り返りながら、これまで築き上げてきた先輩たちを見習い、さらにより良い広報誌を作っていけるよう気持ちを新たにしました。さらにご愛読いただけるよう広報誌作成に取り組んでいきたいと思っています。今後とも取材に伺った際には、ご協力をよろしくお願いいたします。



(及川)

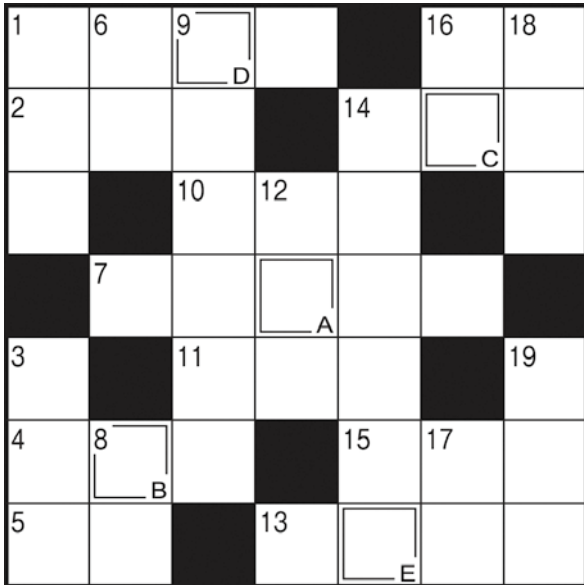
▽今月号で「こしえる」が100号を迎えました。広報担当となり1年と少しですが、表紙やこしえるびとなどたくさんの方のご協力で作りに上げてきた広報誌だと感じています。今後も皆さんに楽しみながら読んでいただけるような広報誌づくりに励みたいと思います。
今月号から広報担当者の似顔絵が編集後記に入りしました。取材に伺った際にはよろしくお話しします。



(阿部)

クロスワード◎パズル

二重マスの文字をA～Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか？



ヨコのカギ

- ① 虹の七色の一つ。赤の隣です
- ② 役者が立つ所
- ④ アメリカに行くことを漢字で表すと
- ⑤ とげに覆われた海の幸
- ⑦ 「佐藤錦」「ナポレオン」などの品種があります
- ⑩ 出番前の出演者が支度をする場所
- ⑪ ジョン・ウェインやゲイリー・クーパーは——劇で活躍しました
- ⑬ 賞与とも呼ばれます
- ⑭ 多くの星が集まってできています
- ⑮ おなかの上で貝を割る動物
- ⑯ 生産量日本一は長崎県。特に茂木の物が知られている果物

タテのカギ

- ① 1人用がシングルなら2人用は
- ③ 作物のテンサイは、——ダイコンとも呼びます
- ⑥ かまぼこの土台にします
- ⑧ 唇に差す物
- ⑨ 最高学府に通う人々
- ⑫ 2022の百の——の数字は0です
- ⑭ 賭博師、ばくち打ちのこと
- ⑯ ビールやジャムを詰めます
- ⑰ ——サラダ、——サンド、——マヨネーズ
- ⑱ 大福とかようかんとか。水無月(みなづき)というのがあります
- ⑲ いろいろな具をトルティーヤで挟んで作ります

※ご応募いただいた個人情報、当選者へのプレゼント発送に利用させていただきます。また、お寄せいただいた身近な話題は「皆さんの声お届けします」コーナーに掲載させていただきます。また、お寄せ

皆さんの声
お届けします!



☑ ウクライナの状態を見るたびに日本の安全保障と食料問題が心配になります。エネルギーが戦略になったように、食料も同じだと思います。自給率のアップが、安全保障と同じくらい大事だと実感します。
蔵美町 Sさん(60代)

☑ ゴールデンウィークと母の日に、2年半ぶりに義母、母、祖母、夫と日頃の感謝を込めた食事会をしました。
千蔵町 Sさん(30代)

☑ 今年も無事に田植えが終わりました。お米がたくさんとれますように。大東町 Kさん(50代)

☑ 二人三脚を見てほっこりしています。
萩 荘 Sさん(70代)

☑ あなたもチャレンジ! 家庭菜園を見て、今年はセロリを作りたいです。
花泉町 Kさん(60代)

☑ こしえる母さんの大地の恵み de クッキングはいつも感心しながら見ています。
川崎町 Sさん(80代)

☑ 夏野菜の苗を植えました。冬野菜からのリレーを工夫しながら家庭菜園を楽しんでいます。
滝 沢 Cさん(40代)

郵便はがきの裏に次の①～③をご記入の上ご応募ください。

- ① クイズの答え ② 身近な話題や本誌へ一言
- ③ あなたの住所、氏名、年齢

〒021-0027 一関市竹山町7-1
JAいわて平泉 総合企画課 まで

ご応募はFAX(21-0242)、Eメールでも受け付けます。
Eメールアドレス kosheru@ja-iwatehiraizumi.or.jp

締切日 令和4年6月27日(月)(当日消印有効)

皆さまからのご応募お待ちしております。

正解者の中から10名に
図書カード(5000円分)
をプレゼントします。

▼5月号の答え



4月号の答えは
「エメラルド」でした。
当選者は次の方々です。



おめでとう!!

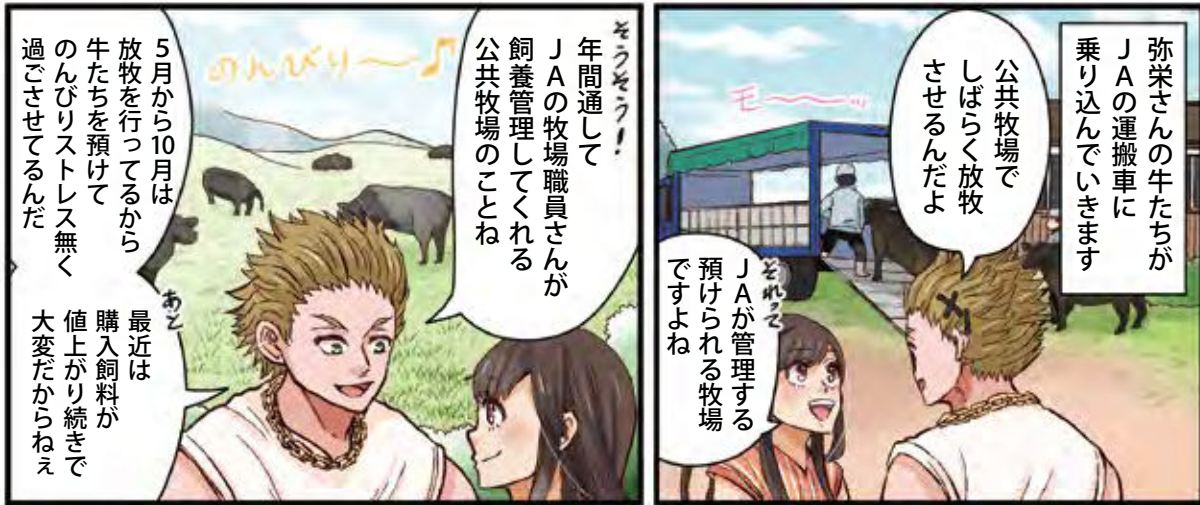
今月の当選者

佐藤 清子さん(三 関)
岩 渕 真弓さん(花泉町)
小野寺 ゆかりさん(千蔵町)
千 葉 かつ江さん(真 柴)
藤 原 信子さん(室根町)
金 野 由美さん(大東町)
岩 渕 暁美さん(平泉町)
岩 渕 光男さん(東山町)
八重樫 勝枝さん(藤沢町)
岩 渕 朝子さん(川崎町)



～JA事業紹介編～ まんが:じっく

第98話 ～営農事業・畜産部より～ 公共牧場でのんびりと



最新の情報は
こちらを
ご覧ください

JAの営農情報
LINE公式アカ
ウントです。友
だち追加をお願
いします。



Facebook
二次元コード



ホームページ
二次元コード



マイナビ2023
マイナビでエントリー受付中



JAいわて平泉
の採用情報で
す。気軽にご覧
ください。

